



滋賀県の約6分の1を占めるびわ湖。周囲の緑豊かな山々や田園風景は、私たちのくらしにやすらぎを与えてくれます。私たちはふれあう体験の場を通じてびわ湖や自然を大切にすることを育んでいきます。

びわこ たいせつ



びわ湖清掃ウォーク 2020 (8/1~9/30)

コープしがでは毎年コープしがの「びわ湖の日」※に「びわ湖清掃ウォーク」を開催、約500人でびわ湖岸の清掃活動を行っています。今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、琵琶湖畔を清掃する活動から、だれでも身近な家族やお友だちとびわ湖を大切にする活動として取り組みました。

※コープしがでは、毎年9月の第一土曜日をコープしがの「びわ湖の日」と定めています。

参加者の声

キラキラ光る湖の側に落ちているごみを見てなんだか悲しくなりました。空のペットボトル、ビニール袋、お菓子の袋などゴミ拾いをしました。私たちにたくさんの恵みを与えるびわ湖をもっと大切にしたいと思いました。



清掃活動の様子

清掃活動だけでなく、びわ湖を通して環境について考える様々なことに組合員が取り組みました。



マイクロプラスチックを発生させないコットンたわし



廃油で作ったキャンドル

五感を使って見つけよう 森の不思議 (11/8)

家族で、ネイチャーゲームを通して森が生きていることを実感し、森がびわ湖におよぼす影響について学びました。私たちのくらしとのかかわりについて知り、びわ湖や自然を大切にしたいという心を育む機会となりました。

参加されたお子さんの声

今日、いろいろなこと、びわこのしくみもわかったし、しぜんもがんばっているんだなあっておもしろい。



参加者の様子

全国植樹祭プレイベント 「コープの森余呉植樹イベント」(11/19)

2022年全国植樹祭に向けて、植樹と木の工作などを通じ、びわ湖につながる森林保全の大切さを学ぶ機会となりました。



植樹作業



工作体験

コープの森あぶらひ 森林整備ボランティア (11/8)

今年のコープの森あぶらひの森林整備ボランティアは、前日の雨で木が滑りいつもの枝打ちロボットが使用できない状況でしたので、急遽、予定していた枝打ち作業から去年枝打ちした木に獣害防止のテープ巻きを施工する作業に変更して実施しました。



鹿よけのテープが巻かれた木

CO₂削減ライトダウンキャンペーン (6/21~7/7)

自宅で家族みんなが日常のちょっとした工夫でCO₂の削減に取り組む地域環境にやさしいエコライフキャンペーンを夏と冬に取り組みました。

参加者の声

1か所の電気。たった1つでも大切にできることで（節電を心がけることで）少しでも未来が変わるなら、子ども達のためにも心がけたいなと思いました。



コープもりやま店ライトダウンの様子

(株)ハートコープしが「農福連携による 食品リサイクルの取り組み」

(株)ハートコープしがは、農福連携による雇用の創出と循環型社会の実現をめざして2018年11月、コープしがの子会社として設立しました。現在、10名の障がいのある方と一緒に、コープのお店や青果加工センターから出る野菜のくずでたい肥を作り、そのたい肥などを使って小松菜、ほうれん草などの栽培・出荷や、宅配用のドライケースや保冷剤の洗浄を行っています。



小松菜栽培の様子



ドライケース洗浄の様子